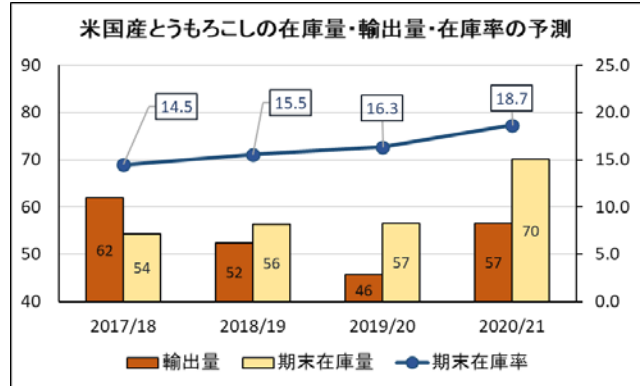
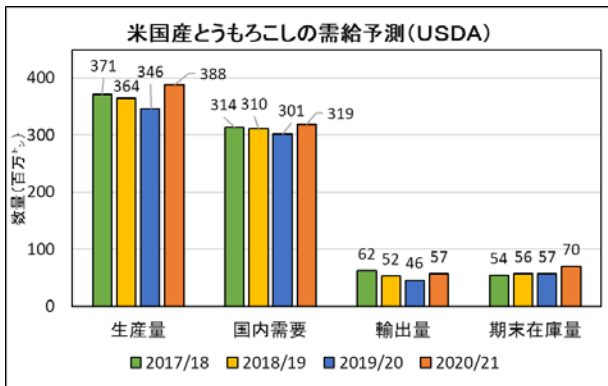


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和2年8月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2020/21（令和2年9月～3年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億8,808万ト	（前年同月比：+706万ト）
【単収】	11.41 ト/ha	（前年同月比：+0.21 ト/ha）
	（181.8 ブッシェル/エーカー）	
【国内需要量】	3億1,879万ト	（前年同月比：+191万ト）
【輸出量】	5,652万ト	（前年同月比：+191万ト）
【期末在庫】	7,001万ト	（前年同月比：+274万ト）
【期末在庫率】	18.7%	（前年同月比：+0.55%）
	（世界の期末在庫率 27.3%）	



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

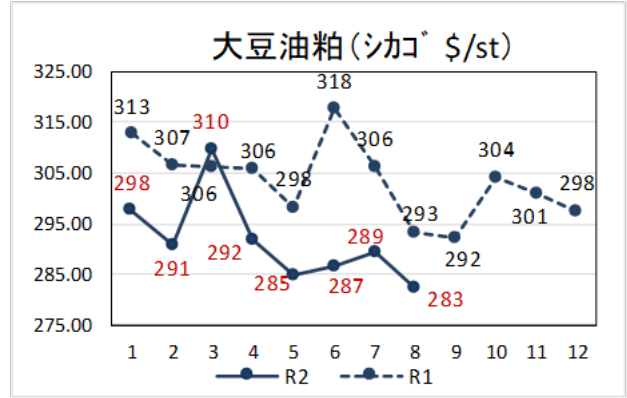
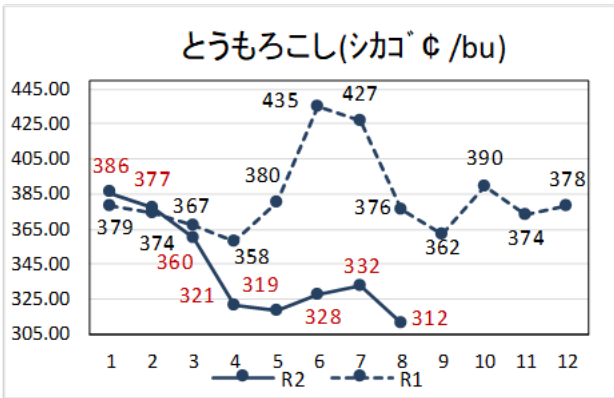
区分/月平均	4月	5月	6月	7月	8月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	320.9	318.7	327.6	332.1	311.5	↓
大豆油粕 (ドル/ト)	292.0	284.9	286.8	289.5	282.5	↓
為替相場 (円/ドル)	108.6	107.3	107.8	107.2	106.1	↓
フレート (ドル/ト)	41.9	38.3	40.9	50.0	47.6	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R2.8.12)までの平均値

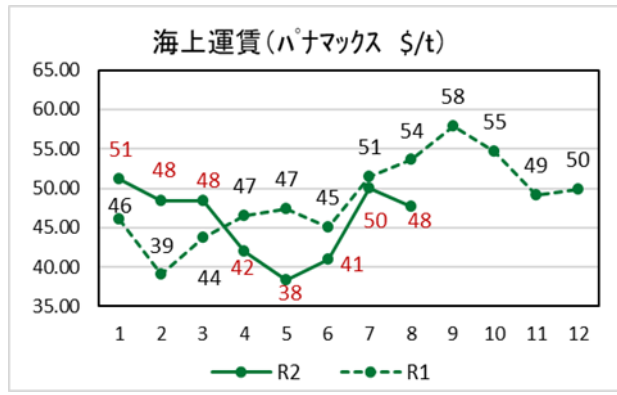
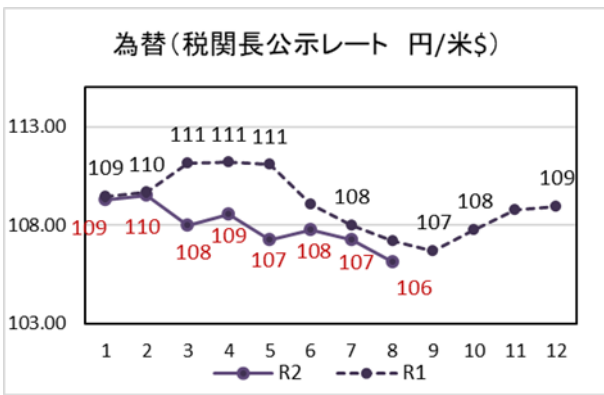
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/トン)

